



平成 24 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成 24 年 5 月 11 日

会社名 株式会社 神奈川銀行
 コード番号 非 上 場 (URL <http://www.kanagawabank.co.jp>)
 代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 清 水 三 省
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 林 憲 一 TEL 045-261-2641
 定時株主総会開催予定日 平成 24 年 6 月 20 日 配当支払開始予定日 平成 24 年 6 月 21 日
 有価証券報告書提出予定日 平成 24 年 6 月 21 日 特定取引勘定設置の有無 : 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 9,553 | △5.9 | 684 | △33.7 | 315 | △51.2 |
| 23年3月期 | 10,147 | △0.0 | 1,032 | — | 645 | — |

(注) 包括利益 24年3月期 667百万円 (-%) 23年3月期 △293百万円 (-%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 経常収益 経常利益率 |
|--------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|---------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 24年3月期 | 70.79 | — | 1.4 | 0.2 | 7.2 |
| 23年3月期 | 144.69 | — | 3.0 | 0.2 | 10.2 |

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 -百万円 23年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり 純資産 | 連結自己資本比 率(国内基準) |
|--------|---------|--------|--------|--------------|--------------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | % |
| 24年3月期 | 428,939 | 22,014 | 5.1 | 4,933.30 | 10.40 |
| 23年3月期 | 423,238 | 21,574 | 5.1 | 4,833.57 | 10.50 |

(参考) 自己資本 24年3月期 22,014百万円 23年3月期 21,574百万円

(注) 1 「自己資本比率」は期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 2 「連結自己資本比率(国内基準)」は「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 24年3月期 | 2,017 | △2,723 | △353 | 6,372 |
| 23年3月期 | 7,015 | △6,540 | △343 | 7,431 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 23年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 | 223 | 34.6 | 1.0 |
| 24年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 | 223 | 70.6 | 1.0 |
| 25年3月期(予想) | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 | | 446.0 | |

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|------|-------|-------|-------|-------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 第2四半期(累計) | 40 | △92.2 | 20 | △84.7 | 円 銭 4.48 |
| 通期 | 100 | △85.3 | 50 | △84.1 | 11.20 |

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 平成 24 年 3 月期 | 4,474,900 株 | 平成 23 年 3 月期 | 4,474,900 株 |
| ② 期末自己株式数 | 平成 24 年 3 月期 | 12,396 株 | 平成 23 年 3 月期 | 11,395 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 平成 24 年 3 月期 | 4,463,018 株 | 平成 23 年 3 月期 | 4,463,999 株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 9,554 | △5.9 | 678 | △33.9 | 311 | △51.6 |
| 23年3月期 | 10,149 | △0.0 | 1,026 | — | 643 | — |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | 69.83 | — |
| 23年3月期 | 144.05 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | 単体自己資本比率（国内基準） |
|--------|---------|--------|--------|----------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | % |
| 24年3月期 | 428,957 | 21,973 | 5.1 | 4,924.01 | 10.38 |
| 23年3月期 | 423,255 | 21,537 | 5.1 | 4,825.24 | 10.48 |

(参考) 自己資本 24年3月期 21,973百万円 23年3月期 21,537百万円

(注) 1 「自己資本比率」は期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 2 「単体自己資本比率（国内基準）」は「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 40 | △92.1 | 20 | △84.4 | 4.48 |
| 通期 | 100 | △85.3 | 50 | △83.9 | 11.20 |

※監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 経営成績 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 2 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 3 |
| 3. 経営方針 | 3 |
| (1) 会社の経営の基本方針 | 3 |
| (2) 目標とする経営指標 | 3 |
| (3) 中長期的な会社の経営戦略 | 3 |
| (4) 会社の対処すべき課題 | 4 |
| 4. 連結財務諸表 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】 | 11 |
| (7) 【連結財務諸表に関する注記事項】 | 11 |
| 5. 個別財務諸表 | 13 |
| (1) 貸借対照表 | 13 |
| (2) 損益計算書 | 15 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 16 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 17 |
| 6. 補足説明資料（平成 24 年 3 月期 決算説明資料） | 18 |
| (1) 損益状況 | 18 |
| (2) 業務純益 | 19 |
| (3) 利鞘 | 19 |
| (4) 有価証券関係損益等 | 19 |
| ① 有価証券関係損益 | 19 |
| ② 有価証券関係の評価差額の内訳 | 19 |
| (5) リスク管理債権 | 20 |
| (6) 金融再生法開示債権 | 20 |
| (7) 貸倒引当金 | 21 |
| (8) 自己資本比率（国内基準） | 21 |
| (9) 業種別貸出状況等 | 22 |
| ① 業種別貸出状況 | 22 |
| ② 消費者ローン | 22 |
| ③ 中小企業等貸出比率 | 22 |
| ④ 預金・貸出金の残高 | 22 |

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の業績全般

当期のわが国経済は、当初は、東日本大震災による供給面の制約が徐々に和らぎ、家計や企業のマインドも改善に向かうなかで、持ち直し基調を辿りました。しかし、後半には、海外経済の減速や円高に加え、タイの洪水の影響もあって、持ち直しの動きが一服する局面がありました。足元では、個人消費が底堅さを増しているほか、設備投資も緩やかな増加傾向にあるなど、再び持ち直しに向かう動きがみられています。

わが国経済の先行きについては、海外経済の成長率が再び高まり、また、震災復興関連の需要が徐々に強まってくるにつれて、緩やかな回復経路に復していくことが期待されます。

ただし、欧州債務問題の今後の展開、国際商品市況の動向など、わが国経済を取り巻く不透明な要因には引き続き留意が必要です。

金融面では、極めて緩和的な状態が続き、長期金利、短期金利ともに、海外要因による多少の振れはあったものの、終始低位で推移しました。日本銀行は、デフレからの脱却を目指し、金融緩和を強力に推進しています。

こうした環境のなか、当期は、引き続き地域密着型金融を推進することにより、地元である神奈川県内の中小企業や個人のお客様へ向けた営業活動の強化により収益力の向上に努めてまいりました。景気全体としては持ち直しの動きが見られたことから、お取引先の業況回復による不良債権処理費用が減少する一方、株式市況の長期低迷により、株式等関係損益が悪化しました。

②当期の損益の状況

当期における連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利回りの低下により金利収入が減少したほか、債券関係益も減少したことなどから、前期比 5 億 94 百万円減少し、95 億 53 百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利息の支払いの減少などから、前期比 2 億 47 百万円減少し、88 億 68 百万円となりました。

以上により、当期の損益は、経常利益は、前期比 3 億 48 百万円減少し、6 億 84 百万円となり、当期純利益は、前期比 3 億 30 百万円減少し、3 億 15 百万円となりました。

③次期の見通し

平成 25 年 3 月期通期の業績につきましては、グループ全体で諸施策を着実に実施することなどにより、下記の数字を見込んでおります。

| | 連結ベース | 単体ベース |
|-------|---------|---------|
| 経常利益 | 100 百万円 | 100 百万円 |
| 当期純利益 | 50 百万円 | 50 百万円 |

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債の状況

イ 預金

預金は、法人預金の増加などにより、前期末比 47 億 34 百万円増加し 4,020 億 6 百万円となりました。

ロ 貸出金

貸出金は、地元企業向けの融資を中心に積極的に行ってきたこと等により、前期末比 21 億 39 百万円増加し 2,858 億 71 百万円となりました。

ハ 有価証券

有価証券は、前期末比 29 億 78 百万円増加し 1,197 億 74 百万円となりました。

ニ 総資産

総資産は当期において 57 億 1 百万円増加し、4,289 億 39 百万円となりました。また、連結自己資本比率（国内基準）は 10.40%となり、前期末比 0.10%ポイント低下しました。

②キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況では、預金の増加等により営業活動によるキャッシュ・フローがプラス、有価証券の取得による支出の増加等により投資活動によるキャッシュ・フローはマイナスとなり、この結果、現金及び現金同等物の当期末残高は前期末比 10 億 59 百万円減少し 63 億 72 百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益配分に関する基本方針

当行では、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置付けております。従いまして、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としています。

②当期の配当

当期につきましても、平成 23 年 12 月 7 日に中間配当として 1 株当たり 25 円の配当を実施しており、期末配当と合計で 1 株当たり 50 円の年間配当を予定しております。

③次期の配当

次期の 1 株当たり配当金は、当期と同様の中間、期末ともに 25 円の年間 50 円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成 23 年 6 月 22 日提出）における「事業の内容（事業系統図）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当行は、お客さまや地域社会との共存・共栄を図り、経営管理態勢を強化し、健全経営を堅持すること、また、活力のある組織の確立と人材育成を図りながら、永続的な私たちの理念である「地域の皆さまから信頼され、支持され、地域とともに発展する銀行」の実現を目指しております。

この基本方針の実現に向けた取り組みとして、当行では、平成 24 年 4 月 1 日より、地域に存在感のある銀行を目指し、第 9 次中期経営計画「かなぎん **N e x t S t a g e**」を実施しております。

(2) 目標とする経営指標

経営の基本方針の実現のために、平成 24 年 4 月から実施しております第 9 次中期経営計画の平成 26 年度の経営指標は、以下のとおりであります。

| 目標とする経営指標 | 最終年度（平成 26 年度）の目標 |
|--------------|-------------------|
| 融資量末残 | 3,000 億円以上 |
| 資金量末残 | 4,100 億円以上 |
| 当期純利益 | 3 億円以上 |
| 自己資本比率 | 10%以上 |
| T i e r 1 比率 | 9%以上 |
| 不良債権比率 | 3%台 |

(3) 中長期的な会社の経営戦略

中期経営計画「かなぎん **N e x t S t a g e**」では、「お客さまや地域社会との共存・共栄」「健全経営の堅持」「経営管理態勢の強化」「組織力の強化」の 4 つを基本テーマとして取り組んでおります。

<中期経営計画「かなぎん **N e x t S t a g e**」の重点戦略>

①お客さまや地域社会との共存・共栄

地域密着型金融の推進や金融円滑化の推進をはかってまいります。また、お客さまとの接点拡大やお客さま目線の店頭営業体制の確立により、CSの向上をはかってまいります。

②健全経営の堅持

収益力の強化、効率的経営の確立、不良債権の圧縮および発生防止等を通じて、より一層の経営体質の強化をはかってまいります。

③経営管理態勢の強化

コンプライアンスの徹底、リスク管理態勢の強化と次期システムへの確実な移行および安定稼働をはかってまいります。

④組織力の強化

エリア営業体制を強化することで、活力ある組織の確立を実現してまいります。また、行員一人ひとりの能力向上をはかり人材力の向上につとめます。

(4) 会社の対処すべき課題

当行では、新中期経営計画『かなぎん Next Stage』（平成 24 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）を策定したところであります。本計画では、引き続き、「地域の皆さまから信頼され、支持され、地域とともに発展する銀行」を基本理念として掲げております。そして、「お客さまや地域社会との共存・共栄」、「健全経営の堅持」、「経営管理態勢の強化」、「組織力の強化」の 4 つのテーマの下に、行うべき施策を整理しております。

今期は、『かなぎん Next Stage』のスタート年度として、意欲的に歩を進めてまいります。

主な施策として、まず、「エリア営業体制」を一段と有効に機能させ、お客さまのニーズに的確にお応えして、資金の適切な供給に全力を挙げてまいります。

金融円滑化にも引き続き真摯に取り組み、コンサルタント機能もさらに向上させてまいります。

また、お客さまに満足度を一層高めていただくため、良質な金融商品・サービスの提供に努め、あわせて、お客さまの目線に立った「親切、丁寧、迅速、正確な窓口対応」を心がけてまいります。

同時に、経営の健全性をさらに揺るぎないものとするため、各種リスクの管理を高度化させるとともに、コンプライアンス重視の姿勢を一段と徹底してまいります。

なお、安定した業務基盤を確保するため、平成 24 年 7 月に基幹システムを次期システムへ更新する予定にしております。

今後とも、地域に存在感のある銀行を目指し、役職員一丸となって努力してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 8,139 | 7,129 |
| コールローン及び買入手形 | 10,274 | 12,195 |
| 買入金銭債権 | 32 | - |
| 有価証券 | 116,796 | 119,774 |
| 貸出金 | 283,732 | 285,871 |
| 外国為替 | 53 | 26 |
| その他資産 | 1,373 | 1,314 |
| 有形固定資産 | 5,108 | 5,133 |
| 建物 | 1,580 | 1,560 |
| 土地 | 2,775 | 2,775 |
| リース資産 | 403 | 457 |
| その他の有形固定資産 | 349 | 340 |
| 無形固定資産 | 28 | 53 |
| ソフトウェア | - | 24 |
| その他の無形固定資産 | 28 | 28 |
| 繰延税金資産 | 2,222 | 1,786 |
| 支払承諾見返 | 579 | 536 |
| 貸倒引当金 | △5,102 | △4,881 |
| 資産の部合計 | 423,238 | 428,939 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 397,272 | 402,006 |
| 借用金 | 500 | 1,300 |
| その他負債 | 1,766 | 1,713 |
| 賞与引当金 | 183 | 162 |
| 退職給付引当金 | 489 | 559 |
| 役員退職慰労引当金 | 125 | - |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 50 | 36 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 696 | 609 |
| 支払承諾 | 579 | 536 |
| 負債の部合計 | 401,663 | 406,924 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 5,191 | 5,191 |
| 資本剰余金 | 4,101 | 4,101 |
| 利益剰余金 | 11,638 | 11,731 |
| 自己株式 | △41 | △46 |
| 株主資本合計 | 20,889 | 20,978 |
| その他有価証券評価差額金 | △155 | 109 |
| 土地再評価差額金 | 840 | 927 |
| その他の包括利益累計額合計 | 685 | 1,036 |
| 純資産の部合計 | 21,574 | 22,014 |
| 負債及び純資産の部合計 | 423,238 | 428,939 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日) | 当連結会計年度 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日) |
|----------------|--|--|
| 経常収益 | 10,147 | 9,553 |
| 資金運用収益 | 8,236 | 7,716 |
| 貸出金利息 | 7,150 | 6,718 |
| 有価証券利息配当金 | 1,066 | 974 |
| コールローン利息及び買入手形 | 13 | 14 |
| 預け金利息 | 0 | 0 |
| その他の受入利息 | 4 | 9 |
| 役務取引等収益 | 818 | 796 |
| その他業務収益 | 941 | 794 |
| その他経常収益 | 151 | 245 |
| 償却債権取立益 | - | 120 |
| その他の経常収益 | 151 | 124 |
| 経常費用 | 9,115 | 8,868 |
| 資金調達費用 | 545 | 375 |
| 預金利息 | 532 | 363 |
| 譲渡性預金利息 | 0 | - |
| コールマネー利息 | - | 0 |
| 借入金利息 | 0 | 0 |
| その他の支払利息 | 13 | 10 |
| 役務取引等費用 | 416 | 380 |
| その他業務費用 | 50 | 67 |
| 営業経費 | 7,033 | 6,891 |
| その他経常費用 | 1,069 | 1,154 |
| 貸倒引当金繰入額 | 389 | 541 |
| その他の経常費用 | 679 | 613 |
| 経常利益 | 1,032 | 684 |
| 特別利益 | 58 | - |
| 償却債権取立益 | 58 | - |
| 特別損失 | 3 | 15 |
| 固定資産処分損 | 3 | 15 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,087 | 669 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 328 | 76 |
| 法人税等調整額 | 113 | 277 |
| 法人税等合計 | 441 | 353 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 645 | 315 |
| 当期純利益 | 645 | 315 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 645 | 315 |
| その他の包括利益 | △939 | 351 |
| その他有価証券評価差額金 | △939 | 264 |
| 土地再評価差額金 | - | 86 |
| 包括利益 | △293 | 667 |
| 親会社株主に係る包括利益 | △293 | 667 |
| 少数株主に係る包括利益 | - | - |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日) | 当連結会計年度 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日) |
|---------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 5,191 | 5,191 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 5,191 | 5,191 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 4,101 | 4,101 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 4,101 | 4,101 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 11,216 | 11,638 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 645 | 315 |
| 当期変動額合計 | 422 | 92 |
| 当期末残高 | 11,638 | 11,731 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △38 | △41 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △2 | △4 |
| 当期変動額合計 | △2 | △4 |
| 当期末残高 | △41 | △46 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 20,469 | 20,889 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 645 | 315 |
| 自己株式の取得 | △2 | △4 |
| 当期変動額合計 | 419 | 88 |
| 当期末残高 | 20,889 | 20,978 |

| | 前連結会計年度 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日) | 当連結会計年度 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日) |
|---------------------|--|--|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 784 | △155 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △939 | 264 |
| 当期変動額合計 | △939 | 264 |
| 当期末残高 | △155 | 109 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 840 | 840 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | - | 86 |
| 当期変動額合計 | - | 86 |
| 当期末残高 | 840 | 927 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 1,625 | 685 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △939 | 351 |
| 当期変動額合計 | △939 | 351 |
| 当期末残高 | 685 | 1,036 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 22,094 | 21,574 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 645 | 315 |
| 自己株式の取得 | △2 | △4 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △939 | 351 |
| 当期変動額合計 | △520 | 440 |
| 当期末残高 | 21,574 | 22,014 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日) | 当連結会計年度 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,087 | 669 |
| 減価償却費 | 394 | 372 |
| 貸倒引当金の増減(△) | △430 | △221 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 3 | △20 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 49 | 70 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △13 | △125 |
| 睡眠預金払戻損失引当金の増減(△) | 8 | △14 |
| 資金運用収益 | △8,236 | △7,716 |
| 資金調達費用 | 545 | 375 |
| 有価証券関係損益(△) | △764 | △469 |
| 固定資産処分損益(△は益) | 3 | 15 |
| 貸出金の純増(△)減 | 6,564 | △2,138 |
| 預金の純増減(△) | 1,753 | 4,733 |
| 借入金の純増減(△) | 500 | 800 |
| 預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減 | 155 | △48 |
| コールローン等の純増(△)減 | △2,367 | △1,921 |
| 外国為替(資産)の純増(△)減 | 3 | 26 |
| 資金運用による収入 | 8,523 | 7,995 |
| 資金調達による支出 | △614 | △625 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △108 | 500 |
| その他 | 124 | 96 |
| 小計 | 7,180 | 2,353 |
| 法人税等の支払額 | △164 | △336 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 7,015 | 2,017 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △80,950 | △71,163 |
| 有価証券の売却による収入 | 27,949 | 34,325 |
| 有価証券の償還による収入 | 46,531 | 34,372 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △70 | △232 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | - | △24 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △6,540 | △2,723 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △223 | △223 |
| 自己株式の取得による支出 | △2 | △4 |
| リース債務の返済による支出 | △117 | △125 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △343 | △353 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | - | - |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 131 | △1,058 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,299 | 7,431 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 7,431 | 6,372 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

【追加情報】

| 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--|
| <p>(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。</p> <p>なお、「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当連結会計年度の「償却債権取立益」は、「その他経常利益」に計上しておりますが、前連結会計年度については遡及処理を行っておりません。</p> <p>(役員退職慰労引当金)</p> <p>当行は、当行役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち連結会計年度末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成23年6月21日開催の第86期定時株主総会において役員退職慰労金を打ち切り支給することを決議いたしました。これにより、当連結会計年度において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分148百万円については「その他負債」に含めて表示しております。</p> <p>(法人税率の変更等による影響)</p> <p>「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.63%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.96%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.58%となります。この税率変更により、繰延税金資産は150百万円減少し、その他有価証券評価差額金は7百万円増加し、法人税等調整額は157百万円増加しております。再評価に係る繰延税金負債は86百万円減少し、土地再評価差額金は同額増加しております。</p> |

(7) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(セグメント情報等)

当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|-------------------------|---|--|
| 1株当たり純資産額 | 円 | 4,933.30 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 円 | 70.79 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 | 円 | - |

(注) 1 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(1) 1株当たり純資産額

| | 当連結会計年度末 平成24年3月31日 |
|----------------------------------|------------------------|
| 純資産の部の合計額 (百万円) | 22,014 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円) | - |
| 普通株式に係る期末の純資産額 (百万円) | 22,014 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株) | 4,462 |

(2) 1株当たり当期純利益金額

| | | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--------------|-----|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益 | 百万円 | 315 |
| 普通株主に帰属しない金額 | 百万円 | - |
| 普通株式に係る当期純利益 | 百万円 | 315 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 千株 | 4,463 |

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 8,139 | 7,129 |
| 現金 | 6,371 | 6,207 |
| 預け金 | 1,767 | 921 |
| コールローン | 10,274 | 12,195 |
| 買入金銭債権 | 32 | - |
| 有価証券 | 116,816 | 119,794 |
| 国債 | 47,543 | 45,511 |
| 地方債 | 26,526 | 33,898 |
| 社債 | 36,780 | 34,241 |
| 株式 | 5,966 | 6,142 |
| その他の証券 | - | 0 |
| 貸出金 | 283,732 | 285,871 |
| 割引手形 | 3,071 | 3,365 |
| 手形貸付 | 29,592 | 26,813 |
| 証書貸付 | 231,667 | 235,257 |
| 当座貸越 | 19,401 | 20,435 |
| 外国為替 | 53 | 26 |
| 外国他店預け | 53 | 25 |
| 取立外国為替 | - | 1 |
| その他資産 | 1,370 | 1,313 |
| 未収収益 | 365 | 366 |
| その他の資産 | 1,005 | 946 |
| 有形固定資産 | 5,108 | 5,133 |
| 建物 | 1,580 | 1,560 |
| 土地 | 2,775 | 2,775 |
| リース資産 | 403 | 457 |
| その他の有形固定資産 | 349 | 340 |
| 無形固定資産 | 28 | 53 |
| ソフトウェア | - | 24 |
| その他の無形固定資産 | 28 | 28 |
| 繰延税金資産 | 2,222 | 1,786 |
| 支払承諾見返 | 579 | 536 |
| 貸倒引当金 | △5,102 | △4,881 |
| 資産の部合計 | 423,255 | 428,957 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 | 397,333 | 402,071 |
| 当座預金 | 11,007 | 11,681 |
| 普通預金 | 151,457 | 159,075 |
| 貯蓄預金 | 7,085 | 6,594 |
| 通知預金 | 877 | 914 |
| 定期預金 | 222,177 | 219,539 |
| 定期積金 | 443 | 343 |
| その他の預金 | 4,282 | 3,921 |
| 借入金 | 500 | 1,300 |
| 借入金 | 500 | 1,300 |
| その他負債 | 1,760 | 1,708 |
| 未払法人税等 | 264 | 6 |
| 未払費用 | 564 | 312 |
| 前受収益 | 317 | 220 |
| 給付補てん備金 | 1 | 1 |
| リース債務 | 416 | 471 |
| その他の負債 | 195 | 696 |
| 賞与引当金 | 183 | 162 |
| 退職給付引当金 | 489 | 559 |
| 役員退職慰労引当金 | 125 | - |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 50 | 36 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 696 | 609 |
| 支払承諾 | 579 | 536 |
| 負債の部合計 | 401,718 | 406,984 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 5,191 | 5,191 |
| 資本剰余金 | 4,101 | 4,101 |
| 資本準備金 | 4,101 | 4,101 |
| 利益剰余金 | 11,601 | 11,690 |
| 利益準備金 | 1,090 | 1,090 |
| その他利益剰余金 | 10,511 | 10,599 |
| 別途積立金 | 7,492 | 7,492 |
| 繰越利益剰余金 | 3,018 | 3,107 |
| 自己株式 | △41 | △46 |
| 株主資本合計 | 20,852 | 20,936 |
| その他有価証券評価差額金 | △155 | 109 |
| 土地再評価差額金 | 840 | 927 |
| 評価・換算差額等合計 | 685 | 1,036 |
| 純資産の部合計 | 21,537 | 21,973 |
| 負債及び純資産の部合計 | 423,255 | 428,957 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日) | 当事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) |
|--------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 経常収益 | 10,149 | 9,554 |
| 資金運用収益 | 8,236 | 7,716 |
| 貸出金利息 | 7,150 | 6,718 |
| 有価証券利息配当金 | 1,066 | 974 |
| コールローン利息 | 13 | 14 |
| 預け金利息 | 0 | 0 |
| その他の受入利息 | 4 | 9 |
| 役務取引等収益 | 818 | 796 |
| 受入為替手数料 | 388 | 372 |
| その他の役務収益 | 430 | 423 |
| その他業務収益 | 941 | 794 |
| 外国為替売買益 | 10 | 5 |
| 商品有価証券売買益 | - | 0 |
| 国債等債券売却益 | 921 | 786 |
| 国債等債券償還益 | 10 | 3 |
| その他経常収益 | 152 | 246 |
| 株式等売却益 | 72 | - |
| 償却債権取立益 | - | 120 |
| その他の経常収益 | 79 | 125 |
| 経常費用 | 9,122 | 8,875 |
| 資金調達費用 | 545 | 375 |
| 預金利息 | 532 | 363 |
| 譲渡性預金利息 | 0 | - |
| コールマネー利息 | - | 0 |
| 借入金利息 | 0 | 0 |
| その他の支払利息 | 13 | 10 |
| 役務取引等費用 | 416 | 380 |
| 支払為替手数料 | 106 | 107 |
| その他の役務費用 | 309 | 272 |
| その他業務費用 | 35 | 53 |
| 国債等債券売却損 | - | 0 |
| 国債等債券償還損 | 35 | 52 |
| 営業経費 | 7,055 | 6,912 |
| その他経常費用 | 1,069 | 1,154 |
| 貸倒引当金繰入額 | 389 | 541 |
| 貸出金償却 | 383 | 167 |
| 株式等売却損 | 159 | - |
| 株式等償却 | 44 | 266 |
| その他の経常費用 | 91 | 179 |
| 経常利益 | 1,026 | 678 |
| 特別利益 | 58 | - |
| 償却債権取立益 | 58 | - |
| 特別損失 | 3 | 15 |
| 固定資産処分損 | 3 | 15 |
| 税引前当期純利益 | 1,081 | 663 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 325 | 74 |
| 法人税等調整額 | 113 | 277 |
| 法人税等合計 | 438 | 351 |
| 当期純利益 | 643 | 311 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日) | 当事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) |
|----------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 5,191 | 5,191 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 5,191 | 5,191 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 4,101 | 4,101 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 4,101 | 4,101 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 4,101 | 4,101 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 4,101 | 4,101 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 1,090 | 1,090 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 1,090 | 1,090 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 7,492 | 7,492 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | - | - |
| 当期末残高 | 7,492 | 7,492 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 2,598 | 3,018 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 643 | 311 |
| 当期変動額合計 | 419 | 88 |
| 当期末残高 | 3,018 | 3,107 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 11,181 | 11,601 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 643 | 311 |
| 当期変動額合計 | 419 | 88 |
| 当期末残高 | 11,601 | 11,690 |

| | 前事業年度 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日) | 当事業年度 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 24 年 3 月 31 日) |
|---------------------|--|--|
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △38 | △41 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △2 | △4 |
| 当期変動額合計 | △2 | △4 |
| 当期末残高 | △41 | △46 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 20,435 | 20,852 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 643 | 311 |
| 自己株式の取得 | △2 | △4 |
| 当期変動額合計 | 416 | 84 |
| 当期末残高 | 20,852 | 20,936 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 784 | △155 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △939 | 264 |
| 当期変動額合計 | △939 | 264 |
| 当期末残高 | △155 | 109 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 840 | 840 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | - | 86 |
| 当期変動額合計 | - | 86 |
| 当期末残高 | 840 | 927 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 1,625 | 685 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △939 | 351 |
| 当期変動額合計 | △939 | 351 |
| 当期末残高 | 685 | 1,036 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 22,060 | 21,537 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △223 | △223 |
| 当期純利益 | 643 | 311 |
| 自己株式の取得 | △2 | △4 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △939 | 351 |
| 当期変動額合計 | △522 | 435 |
| 当期末残高 | 21,537 | 21,973 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. 補足説明資料（平成24年3月期 決算説明資料）

（1）損益状況

[単体]

（単位：百万円）

| | 平成24年3月期 | | 平成23年3月期 |
|--------------------|----------|-----------|----------|
| | | 平成23年3月期比 | |
| 業務粗利益 | 8,498 | △501 | 8,999 |
| 資金利益 | 7,341 | △350 | 7,691 |
| 役務取引等利益 | 416 | 14 | 402 |
| その他業務利益 | 741 | △164 | 905 |
| 経費（除く臨時処理分）（△） | 6,789 | △116 | 6,905 |
| 人件費（△） | 3,531 | △14 | 3,545 |
| 物件費（△） | 2,959 | △105 | 3,064 |
| 税金（△） | 297 | 2 | 295 |
| 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 1,709 | △384 | 2,093 |
| ① 一般貸倒引当金繰入額（△） | 46 | 161 | △115 |
| 業務純益 | 1,663 | △546 | 2,209 |
| うち国債等債券損益（5勘定戻） | 736 | △159 | 895 |
| 臨時損益 | △984 | 198 | △1,182 |
| ② 不良債権処理額（△） | 671 | △231 | 902 |
| 貸出金償却（△） | 167 | △216 | 383 |
| 個別貸倒引当金繰入額（△） | 494 | △11 | 505 |
| 債権売却損等（△） | 9 | △4 | 13 |
| 株式等関係損益 | △266 | △135 | △131 |
| 株式等売却益 | - | △72 | 72 |
| 株式等売却損（△） | - | △159 | 159 |
| 株式等償却（△） | 266 | 222 | 44 |
| ③ 償却債権取立益 | 120 | 120 | - |
| その他の臨時損益 | △167 | △19 | △148 |
| 経常利益 | 678 | △348 | 1,026 |
| 特別利益 | - | △58 | 58 |
| ③ 償却債権取立益 | - | △58 | 58 |
| 特別損失（△） | 15 | 12 | 3 |
| 固定資産処分損（△） | 15 | 12 | 3 |
| 税引前当期純利益 | 663 | △418 | 1,081 |
| 法人税・住民税及び事業税（△） | 74 | △251 | 325 |
| 法人税等調整額（△） | 277 | 164 | 113 |
| 当期純利益 | 311 | △332 | 643 |
| 与信関係費用（①+②-③）（△） | 597 | △131 | 728 |

参考

（単位：％）

| | 平成24年3月期 | 平成23年3月期比 | 平成23年3月期 |
|--------------------|----------|-----------|----------|
| OHR（経費対業務粗利益率） | 79.88 | 3.15 | 76.73 |
| コアOHR（経費対コア業務粗利益率） | 87.46 | 2.25 | 85.21 |
| ROA（業務純益ベース） | 0.39 | △0.13 | 0.52 |

[連結]

（単位：百万円）

| | 平成24年3月期 | | 平成23年3月期 |
|-------|----------|-----------|----------|
| | | 平成23年3月期比 | |
| 経常利益 | 684 | △348 | 1,032 |
| 当期純利益 | 315 | △330 | 645 |

(2) 業務純益

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成24年3月期 | | 平成23年3月期 |
|----------------------|----------|-----------|----------|
| | | 平成23年3月期比 | |
| (1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 1,709 | △384 | 2,093 |
| 職員一人当たり（千円） | 3,765 | △624 | 4,389 |
| (2) 業務純益 | 1,663 | △546 | 2,209 |
| 職員一人当たり（千円） | 3,663 | △968 | 4,631 |

(注) 職員数は、期中平均人員（出向者、臨時雇員及び嘱託を除く）を使用しております。（当期は454名、前期は477名）

(3) 利鞘

[単体]

(単位：%)

| | 平成24年3月期 | | 平成23年3月期 |
|----------------|----------|-----------|----------|
| | | 平成23年3月期比 | |
| (1) 資金運用利回（A） | 1.85 | △0.13 | 1.98 |
| 貸出金利回 | 2.37 | △0.13 | 2.50 |
| 有価証券利回 | 0.81 | △0.10 | 0.91 |
| (2) 資金調達原価（B） | 1.79 | △0.08 | 1.87 |
| 預金等利回 | 0.09 | △0.04 | 0.13 |
| (3) 総資金利鞘（A－B） | 0.06 | △0.05 | 0.11 |

(4) 有価証券関係損益等

① 有価証券関係損益

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成24年3月期 | | 平成23年3月期 |
|---------------|----------|-----------|----------|
| | | 平成23年3月期比 | |
| 国債等債券損益（5勘定戻） | 736 | △159 | 895 |
| 売却益 | 786 | △135 | 921 |
| 償還益 | 3 | △7 | 10 |
| 売却損 | 0 | 0 | - |
| 償還損 | 52 | 17 | 35 |
| 償却 | - | - | - |
| 株式等損益（3勘定戻） | △266 | △135 | △131 |
| 売却益 | - | △72 | 72 |
| 売却損 | - | △159 | 159 |
| 償却 | 266 | 222 | 44 |

② 有価証券関係の評価差額の内訳

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成24年3月期 | | 平成23年3月期 |
|-----------------|----------|-----------|----------|
| | | 平成23年3月期比 | |
| 有価証券の評価差額（税効果前） | 161 | 423 | △262 |
| 債券 | 662 | 165 | 497 |
| 株式 | △500 | 260 | △760 |
| その他 | - | - | - |

(5) リスク管理債権

[単体]

(単位：百万円 %)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 |
|------------|--------------|------------|-----------|-----------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | |
| 破綻先債権額 | 291 | △416 | △537 | 707 |
| 延滞債権額 | 15,447 | △781 | △247 | 16,228 |
| 3ヵ月以上延滞債権額 | 60 | △109 | 20 | 169 |
| 貸出条件緩和債権額 | 739 | △925 | △855 | 1,664 |
| 合計(A) | 16,539 | △2,230 | △1,617 | 18,769 |

| | | | | | |
|--------------|---------|-------|-------|---------|---------|
| 貸出金残高(末残)(B) | 285,871 | 1,820 | 2,139 | 284,051 | 283,732 |
|--------------|---------|-------|-------|---------|---------|

| | | | | | |
|----------------------|------|-------|-------|------|------|
| 貸出条件緩和債権以下の比率(A)/(B) | 5.79 | △0.82 | △0.61 | 6.61 | 6.40 |
|----------------------|------|-------|-------|------|------|

| | | | | | |
|----------|--------|--------|------|--------|--------|
| 保全額合計(C) | 14,354 | △1,225 | △947 | 15,579 | 15,301 |
| 貸倒引当金 | 2,366 | △404 | △223 | 2,770 | 2,589 |
| 担保保証額等 | 11,987 | △822 | △724 | 12,809 | 12,711 |

| | | | | | |
|------------|-------|------|------|-------|-------|
| 保全率(C)/(A) | 86.79 | 3.79 | 2.52 | 83.00 | 84.27 |
|------------|-------|------|------|-------|-------|

(6) 金融再生法開示債権

[単体]

(単位：百万円 %)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 |
|-------------------|--------------|------------|-----------|-----------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 2,930 | △490 | △1,001 | 3,420 |
| 危険債権 | 12,879 | △710 | 197 | 13,589 |
| 要管理債権 | 800 | △1,034 | △843 | 1,834 |
| 要管理債権以下計(A) | 16,609 | △2,235 | △1,648 | 18,844 |
| 正常債権 | 270,175 | 4,071 | 3,640 | 266,104 |
| 合計(B) | 286,785 | 1,837 | 1,993 | 284,948 |

| | | | | | |
|-------------------|------|-------|-------|------|------|
| 要管理債権以下の比率(A)/(B) | 5.79 | △0.82 | △0.62 | 6.61 | 6.41 |
|-------------------|------|-------|-------|------|------|

| | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 保全額合計(C) | 14,486 | △1,356 | △1,077 | 15,842 | 15,563 |
| 貸倒引当金 | 2,759 | △596 | △331 | 3,355 | 3,090 |
| 担保保証額等 | 11,727 | △759 | △745 | 12,486 | 12,472 |

| | | | | | |
|------------|-------|------|------|-------|-------|
| 保全率(C)/(A) | 87.20 | 3.10 | 2.00 | 84.10 | 85.20 |
|------------|-------|------|------|-------|-------|

(7) 貸倒引当金

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 |
|---------|--------------|------------|-----------|-----------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | |
| 貸倒引当金 | 4,881 | △349 | △221 | 5,230 |
| 一般貸倒引当金 | 2,350 | 84 | 47 | 2,266 |
| 個別貸倒引当金 | 2,531 | △433 | △267 | 2,964 |

(8) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本比率 (国内基準)」は、「銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成 18 年金融庁告示第 19 号)」に基づき算出しております。

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 |
|-----------------|--------------|------------|-----------|-----------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | |
| 自己資本比率 (%) | 10.38 | △0.16 | △0.10 | 10.54 |
| Tier I (基本的項目) | 20,825 | 70 | 85 | 20,755 |
| Tier II (補完的項目) | 2,069 | 28 | 22 | 2,041 |
| 控除項目 | - | △31 | △32 | 31 |
| 自己資本 | 22,894 | 130 | 139 | 22,764 |
| リスク・アセット等 | 220,406 | 4,450 | 3,441 | 215,956 |

[連結]

| | | | | | |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 自己資本比率 (%) | 10.40 | △0.16 | △0.10 | 10.56 | 10.50 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|

参考 Tier I に対する繰延税金資産の比率 (単体)

(単位：百万円 %)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 |
|--------|--------------|------------|-----------|-----------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | |
| 繰延税金資産 | 1,786 | △153 | △436 | 1,939 |
| 比率 | 8.57 | △0.77 | △2.14 | 9.34 |

※繰延税金資産には、その他有価証券差額金分を含んでおります。

(9) 業種別貸出状況等

① 業種別貸出状況

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 | |
|---------------|--------------|------------|-----------|-----------|---------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | | |
| 国内店分 | 285,871 | 1,820 | 2,139 | 284,051 | 283,732 |
| 製造業 | 34,206 | △83 | 281 | 34,289 | 33,925 |
| 農業・林業 | 91 | 46 | 42 | 45 | 49 |
| 漁業 | - | △1 | △1 | 1 | 1 |
| 鉱業・採石業・砂利採取業 | - | - | - | - | - |
| 建設業 | 32,363 | 813 | △243 | 31,550 | 32,606 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | - | - | - | - | - |
| 情報通信業 | 894 | 19 | 59 | 875 | 835 |
| 運輸業・郵便業 | 14,980 | 275 | 847 | 14,705 | 14,133 |
| 卸売業・小売業 | 37,402 | 178 | 1,478 | 37,224 | 35,924 |
| 金融業・保険業 | 1,159 | △990 | △3 | 2,149 | 1,162 |
| 不動産業・物品賃貸業 | 46,722 | △1,372 | △1,812 | 48,094 | 48,534 |
| 地方公共団体 | 12,696 | 1,007 | 643 | 11,689 | 12,053 |
| その他 | 105,358 | 1,928 | 848 | 103,430 | 104,510 |

② 消費者ローン

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 | |
|----------|--------------|------------|-----------|-----------|--------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | | |
| 消費者ローン残高 | 74,427 | 1,419 | 330 | 73,008 | 74,097 |
| 住宅ローン残高 | 47,410 | 631 | △404 | 46,779 | 47,814 |
| その他ローン残高 | 27,017 | 788 | 734 | 26,229 | 26,283 |

③ 中小企業等貸出比率

[単体]

(単位：%)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 | |
|-----------|--------------|------------|-----------|-----------|-------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | | |
| 中小企業等貸出比率 | 87.18 | △1.00 | △1.46 | 88.18 | 88.64 |

④ 預金・貸出金の残高

[単体]

(単位：百万円)

| | 平成 24 年 3 月末 | | 23 年 9 月末 | 23 年 3 月末 | |
|-------|--------------|------------|-----------|-----------|---------|
| | 23 年 9 月末比 | 23 年 3 月末比 | | | |
| 貸出金末残 | 285,871 | 1,820 | 2,139 | 284,051 | 283,732 |
| 貸出金平残 | 282,997 | 388 | △2,042 | 282,609 | 285,039 |
| 預金末残 | 402,071 | 7,014 | 4,738 | 395,057 | 397,333 |
| うち個人 | 325,383 | △371 | 204 | 325,754 | 325,179 |
| うち法人 | 76,687 | 7,385 | 4,533 | 69,302 | 72,154 |
| 預金平残 | 396,405 | 349 | 657 | 396,056 | 395,748 |